

【研究に関する情報】

研究課題名	小児疾患の鑑別目的に測定する可溶性 IL-2 受容体の有用性に関する後方視的研究
研究責任者	<所属(診療科等)> 聖路加国際病院 小児科 <職名・氏名> 医員・小野 林太郎
研究期間	2025 年 8 月 25 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の目的	血清 sIL-2R は、悪性リンパ腫の診断マーカーとして利用されていますが、実際は感染症、自己免疫疾患、血球貪食性リンパ組織球症、肉芽腫症などの様々な疾患や病態でも上昇します。 今回の研究では、小児の症例で、疾患や病態の診断時に測定された血清 sIL-2R 値を、診断名や関連する症状や検査とともに調査することによって、小児での様々な疾患や病態の診断における血清 sIL-2R の測定の意義を明らかにすることを目的にしております。
研究の方法	<対象となる患者さん> 2018 年 1 月～2024 年 12 月に当院で血清可溶性インターロイキン 2 受容体 (sIL-2R) を測定された 16 歳未満の方。 <使用する情報等> 年齢、性別、診断、血清 sIL-2R 値を含む血液検査結果、症状、画像検査結果、等。氏名、住所、カルテ番号等の個人情報の収集は行いません。 <利用する者の範囲> 代表機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、記録媒体により行います。データと研究の対象の方との対応させた表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
問い合わせ先	<研究代表者> 聖路加国際病院 小児科 小野 林太郎 <研究責任者> 長野県立こども病院 血液腫瘍科 師川 紘一 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432